

園芸施設共済制度改正

令和3年4月から

更なる補償充実！

R2年9月に続き
再び拡充！

万が一の被災時に手厚い補償を受けられるように、補償額の基礎となる資材の標準単価が、令和3年4月より引き上げられます！



施設本体の標準単価引上げ例（パイプハウス）

<パイプの太さ>	現在	→	令和3年4月～
19.1mm～25.4mm	1,800円/㎡		3,650円/㎡
31.8mm	3,180円/㎡		5,730円/㎡



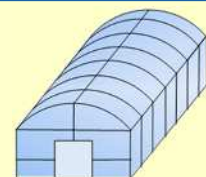
被覆材の標準単価引上げ例

<被覆材の種類>	現在	→	令和3年4月～
農ビ（0.1mm、マイカー線使用）	181円/㎡		224円/㎡
農PO（0.1mm、スプリング使用）	499円/㎡		522円/㎡



一般的なパイプハウス（10a）の場合

現在 **約286万円** → **大幅増** → 令和3年4月～ **約476万円**



最高補償額約190万円UP!

※新築パイプハウス
(25.4mmパイプ、農PO0.1mm)

※その他の資材の標準単価も引上げとなります！